

## 情報検索演習

第13回

### 法律・判例・特許・統計・地図の探し方

江草由佳

国立教育政策研究所

yuka@nier.go.jp

1

## 本日のお品書き

- お知らせ
- 試験について
- アンケート
- 第14回演習課題
- 法律・判例・特許・統計・地図の探し方
  - 法令データ提供システム
  - 日本法令索引
  - 裁判所ウェブサイト
  - 特許電子図書館
  - 総務省・統計局・政策総括官(統計基準担当)・統計研修所
  - 政府統計の総合窓口
  - 白書・年次報告書等
  - 専門分野の統計情報
  - Googleマップ(Japan)

2

## お知らせ

### 試験

– **1/9(水)に試験をします**

– 5回以上欠席した人は受験資格がありません

### 本日以降に提出したい未提出物について

– 電子提出で遅れ提出可能にしておきます。

### 提出物の返却について

– 提出物の**返却があるかも**しません。

– 授業終了時以降返却がある場合は、**教務にて受け取れる**ようにしておきます。

– 受け取り可能開始はWebにて告知します

– **来年度の夏休みまでに受け取らない場合は、破棄してもよいとみなします。**

3

## 試験について(1)

- 論理演算
  - 論理積
  - 論理和
  - 論理差
  - **図も描けるように**
- トランケーション
  - 前方一致
  - 後方一致
  - 中間一致
  - 中間任意
  - ワイルドカード
  - マスク文字

※リンク集の作成方法については出しません  
(レポートを出したため)

4

## 試験について(2)

- 使った情報資源の特徴を覚える
  - 主題・テーマは?
  - Webページ? 本? 論文?
  - どんなことがわかる?
  - 所蔵情報? 全文?
- どんな検索要求のときに、どの情報資源を使えばよいか
  - 例: 夏目漱石が書いた「我輩は猫である」の全文を読みたい
  - → どの情報資源を検索すると良い?

5

## 第14回演習課題

- 演習課題を実行し、講義Webサイトから、回答用紙をダウンロードし、**PowerPoint**で作成して、9分割両面印刷して提出しなさい。
  - 課題名に: **第\_\_回演習課題**と入れなさい
  - **〆切: 来週演習開始時**
- 「情報検索演習」、「第\_\_回演習課題:法律・判例・特許・統計・地図の探し方」、「期限」「学籍番号」、「名前」、「提出日」を忘れずに記入すること

6

## 法律・判例の特徴とそのアプローチ

- 法律とは
  - 狹い意味としては:国会での議決を経て制定された法規範
- 法令とは
  - 法律および命令の総称
  - 憲法、法律、法令、政令、勅令、府令、省令、規則の総称
  - 以降、法令を検索する
- 判例とは
  - 各裁判所で下される判断(判決等)のうち、先例として的一般性をそなえ、他の事件への適用可能性があるようなもの

7

## 法令、判例を知りたい。。

- ○○という法律には実際にどう書いてあるか知りたい
  - 法令の全文を読みたい
- 廃止された過去の法令が知りたい
- ある法令の成立の経緯が知りたい
- 裁判の過去の判例を知りたい

8

## 法令データ提供システム

- <http://law.e-gov.go.jp/>
- 憲法、法律、政令、勅令、府令、省令、規則の内容が検索できる
- 法令名中の用語、五十音順、事項別分類、法令番号などから検索できる
- 略称法令名一覧などもある

9

## 法令データ提供システム

- p.147【例題1】図書館法第二条に書かれている内容を知りたい
    1. 法令名の用語索引のクエリボックスに「図書館法」と入力して、“検索”ボタンをクリック
    2. “図書館法”のリンクをたどる
    3. 左のフレームの“第二条”をクリック  
p.148 12-3図 → PowerPointへ(1)
    4. 左のフレームの“第一条”をクリック
    5. 条文中の学校教育法“社会教育法”をクリック  
→ PowerPointへ(2)
- このように、すぐに関連法令を参照できる

10

## 日本法令索引

- <http://hourei.ndl.go.jp/SearchSys/>
- 国立国会図書館が提供する
- 「法令索引」
  - 現行法令検索
    - ・ 現在効力を有する法律などの検索
    - ・ 廃止法令検索
      - ・ 廃止、執行した法律などの検索
    - ・ 制定法令検索
      - ・ 制定された法令(新規制定、全部改正、一部改正、廃止など)
  - 法案索引
    - ・ 昭和22(1947)年に開催された第一回国会以降の法案情報
    - ・ 法律案、条約承認案件の2種類が検索できる

11

## 日本法令索引

- p.150【例題2】電気通信に関する現行法令と廃止法令を知りたい。また、審議経過を見ることができるものは、その内容も見たい。
  - 「横断検索」をクリック
  - “1. 現行法令索引....”の法令名のクエリボックスに「電気通信」と入力し、“検索実行”ボタンをクリック
  - 検索結果を確認し、“19. 電気通信回線による登記情報の提供に関する法律”的“審議経過”リンクをたどる(19ではないかもしれないことに注意)
  - “12”的リンクをたどる → PowerPointへ(3)
- 審議経過の全文をよむことができる

12

## 裁判所ウェブサイト --最近の判例一覧--

- <http://www.courts.go.jp/>
- 最高裁判所事務局広報課が窓口
- 裁判所の判例集が検索できる
- 判例の検索ができ、全文を見ることができる
- ブラウズ例：
  1. “最近の裁判例”リンクをたどる
  2. “最高裁判所判例集”リンクをたどる
  3. “全文”をたどる
    - ・ 判例の全文をみることができる
    - ・ → PowerPointへ(4)

13

## 裁判所ウェブサイト --判例検索システム--

- 検索例：交通事故と保険金について、高等裁判所の判例を知りたい
  1. “裁判例情報”リンクをたどる
  2. “高等裁判所判例集”的リンクをたどる
  3. 「交通事故」、「保険金」を全文のクエリボックスに入力する
  4. “検索”ボタンをクリックする
  5. どれか“高裁判例”リンクをたどる
  - PowerPointへ(5)
  1. “全文”リンクをたどる

14

## 特許の特徴とそのアプローチ

- 特許は一定期間、排他的な独占権を与えるもの
- 過去に同じような特許があるかどうか先行調査が必要
- 国ごとに特許を出願、取得しなければならない=国ごとに特許の先行調査が必要

15

## 特許電子図書館

- <http://www.ipdl.ipnpi.go.jp/homepg.ipdl>
- 特許明細書が閲覧できる(無料)
- 特許検索
  - 新しいもの(平成5年以降)はキーワードなどから検索できる
  - 古いもの(明治時代から平成4年)は特許番号を知る必要がある

16

## 特許電子図書館 --古い特許・文献番号指定--

- p.159【例題3】明治24年に登録された木製人力織機の特許第1195号の特許明細書の織機の図面を見たい。
  1. “特許・実用新案検索”→“1.特許・実用新案公報DB”リンクをたどる
  2. 文献種別のボックスに「CJ(特許明細)を入力
  3. 文献番号のボックスに「1195」を入力
  4. 表示形式:「項目/レイアウト表示」、表示種別「全頁」→p.160 12-8図 → PowerPointへ(6)
  5. “文献番号照会”をクリック
  6. “特明1195”リンクをクリック(特明:明治時代の特許)
    - ・ 全文がみられる
  7. “次頁”的ボタンを3回クリックして図面(4ページ)を表示→p.161 12-9図 → PowerPointへ(7)

## 特許電子図書館 --新しい特許・検索--

- p.160【例題4】中村修二氏が発明した青色発光ダイオードの出願年月日と、その概略を知りたい
  - “初心者向けの検索へ”→“特許・実用新案の検索”リンクをたどる
  - クエリボックスに「中村修二 青色発光ダイオード」を入力
  - 検索条件:の全てが含まれる → PowerPointへ(8)
  - “検索実行”ボタンをクリック
  - n件ヒットしたので、“一覧表示”ボタンをクリック
  - “特許公開平05-063236”リンクをクリック
  - p.162 12-11図 → PowerPointへ(9)
  - 簡易表示画面ができる

18

## 統計の特徴とそのアプローチ

- 統計的なデータは統計索引を活用する
- 以下の情報資源を利用する
  - 統計年鑑
  - 年鑑
  - 白書
  - (統計を中心とした)便覧
  - ファクトデータベース

19

## 総務省 統計局・政策総括官(統計基準担当)・統計研修所

- <http://www.stat.go.jp/>
- 総務省が管理する統計を公開
- 国勢調査、人口推計、日本統計年鑑、日本の統計、世界の統計などの統計の一覧をExcelで提供
- 統計に関する情報を見たいときは最初にみるべきサイト
- p.183【検索例-3】: 日本統計年鑑の最新版が閲覧可能
  - 下部の”日本統計年鑑”リンクをクリック
  - 日本統計年鑑の表紙、統計総目次等が表示される  
→[PowerPointへ\(10\)](#)
  - 各目次をたどると、統計データがExcelで入手できる

20

## 政府統計の総合窓口

- <http://www.e-stat.go.jp/>
- 各省庁が公開している統計表を総合的に検索できる
  - “統計データを探す”的キーワードで探す(検索オプション)」リンクをクリック
  - ”キーワード入力”的AND検索”に「インターネット 人口」を入力
  - ”調査年月の指定”的調査年の範囲を指定する。”をクリックし、両方とも「20xx年」(今年)選ぶ
  - ”検索”ボタンをクリック
  - 「作成機関」をクリックすると、説明が閲覧できる→[PowerPointへ\(11\)](#)
  - 調査名のリンクをクリックすると、実際の統計データへのリンク等がある→[PowerPointへ\(12\)](#)

## 白書・年次報告書等

- 白書、年次報告書、年鑑にある統計情報がある
- 「電子政府の総合窓口」に、白書等へのリンクがある
  - [http://www.e-gov.go.jp/link/white\\_papers.html](http://www.e-gov.go.jp/link/white_papers.html)
  - 全文や要旨へのリンクがある。
- 演習:任意の白書等の統計情報の画面を表示させる→[PowerPoint\(13\)](#) (白書名、たどった方法など簡単に説明をつける)

22

## 専門分野の統計情報

- 日本図書館協会: 日本の図書館統計
  - <http://www.jla.or.jp/statistics/>
- 最高裁判所: 司法統計
  - <http://www.courts.go.jp/search/jtsp0010>

23

## Googleマップ(Japan)

- <http://maps.google.co.jp/>
- 地図を検索するサイト
- 検索式に関連のある場所の地図が表示されることが特徴
- 検索例
  - クエリボックスに「博物館」と入力
  - “Enter”キーを押す
  - 博物館に関連した場所が地図上に表示される  
→[PowerPointへ\(14\)](#)
- ストリートビュー(機能紹介)
  - 実際の風景が見れます。

24